



募集

第22回富士河口湖町住民ゴルフ会
参加者募集

日時 4月16日(月)
場所 河口湖カントリークラブ
対象者 町内在住者
プレイ代 13000円(税・諸経費含む)
特典 昼食・練習ボール(30球)付
申込み 4月11日(水)まで*申込み用紙あり
問合せ 役場総務課船津財産区事務局
72 11112

*1~2名の個人参加も可能ですが、他の個人参加者がいて、混合の組を編成できる場合は上記の金額でプレーできます。2名以下の組はキャディーフィーが追加になります。

「布はり絵教室生徒募集」

小さな作品から始めます。楽しく活動していきましょ。参加お待ちしております。
日時 4月17日(火)から毎月第3火曜日
午後1時~5時まで
場所 町中央公民館
持ち物 ハサミのり、余り布、古新聞
(台紙は当方で用意します。)
問合せ 小林 73 1257(堀内) 72 0834

「紙わらへの蔵」 ミニ講習会のお知らせ

日時 4月21日(土) 午後2時~ ちまき
4月22日(日) 午後2時~ 柏餅
講習料 材料費込みで500円
ハサミなど道具は用意してあります。
予約・問合せ 紙わらへの蔵 72 6233()
講習会以外でも簡単な作品づくりが体験ができます。体験料300円、気軽に声をかけて下さい。
簡単な和紙作品作りが体験できます。

「ボーイスカウト隊員募集」

ボーイスカウト河口湖第2団では、4月から新入隊員を募集します。ボーイスカウトはキャンプを中心に色々な活動を行っております。見学だけでも結構ですので連絡をお待ちしております。指導者もあわせて募集しています

対象 小学校2年生以上の男子
問合せ 中村忍 72 0480

「ガールスカウト団員募集」

少女達が自主的な活動を通して、他の人に役立つことをするガールスカウト。日本連盟山梨県第3団では団員を募集しています。

対象 小学校1年生・2年生
問合せ 長坂厚子 73 1156

「第11回わんぱく相撲富士五湖場所」
参加者募集!

募集対象 富士五湖地域の小学1~6年生
開催日 4月29日(日)受付午前8時30分
競技 午前9時~午後2時55分
場所 忍野村民体育館、国体記念土俵
参加料 1人500円(保険・参加記念品込)
申込方法 各小学校へ配布した申込用紙を
FAX送信又はホームページ内からの申込
締切り 4月22日(日)
問合せ 大会運営担当 渡辺伸一 24 0771
URL <http://www.fujigokojc.or.jp>
e-mail p@fujigokojc.or.jp

「都留高等技術専門高からのお知らせ」

『在職者訓練』募集
ワード(基礎)
日程 6月初旬(6日間)午後6~9時
定員 20名 受講料 2100円

対象者 パソコンの基本操作のできる方
受付 4月2日(金)

シーケンス制御の基礎
日程 6月初旬(6日間)午後6時~9時
定員 10名 受講料 2100円
対象者 シーケンス制御の知識を習得したい方
受付 4月4日(水)

造園・松の芽つみと庭木の手入れ
日程 6月14・15日 午前9時~午後4時
定員 20名 受講料 2100円
対象者 中高年齢者の方
受付 4月16日(月)

ワード(応用)
日程 6月下旬(6日間)午後6~9時
定員 20名 受講料 2100円
対象者 ワードの基本操作ができる方
受付 4月23日(月)

人の扱い方(TWII-JR)
日程 6月下旬(5日間)午後6~8時
定員 10名 受講料 1000円
対象者 管理監督者の方
受付 4月23日(月)

『訓練生』募集
家屋管繕科

期間 6月~11月(6ヶ月)
内容 木工用機械器具によって、木造建築物の簡単な管繕・リフォームができるような技術・技能の習得
応募資格 公共職業安定所の求職申込者
受講料 無料(教材費等は自己負担)
申込み 5月7日(月)まで
入校選考日 5月16日(水)予定
訓練場所・問合せ 都留高等技術専門校
0554(43)8911



「富士吉田職業訓練校からのお知らせ」

玉掛け技能講習

日程 5月12・13・19日の3日間
受講料 19000円・17000円(一部免除)
(テキスト代込み)

一部免除とは、玉掛け補助作業等実務経験がある方など、詳しくは、当協会へお問合せ下さい。

2級管工事施工管理技士受験準備講座

日時 8月下旬(10日間)
午後6時30分～9時30分

受講料 会員1万5千円、会員外1万7千円
(テキスト代、願書代別途)

いずれも共通

場所 富士吉田職業訓練校

締切り 4月27日(金)

問合せ先 富士吉田職業訓練協会 22'5214

第9回「河口湖ろうそく能」

日時 5月18日(金)午後5時30分

場所 常在寺本堂(小立)

入場料 5000円(全席自由250席)

内容

【第一部】葵上と生霊「角当行雄 遠山章朗

【第一部】仕舞「雲林院」角当行雄「観世流梅若」他

能「葵上」角当直隆「観世流梅若」他
狂言「佐渡狐」山本則重「大蔵流」他

問合せ先

河口湖ショッピングセンターベル

(73'2588)



富士河口湖高校同窓会記念事業

「こどもたちへ」

「夜回り先生からのメッセージ」

日時 5月17日(木)

午後2時～3時40分
会場 富士河口湖町民体育館
講師 水谷 修先生
主催 富士河口湖高等学校同窓会実行委員会



撮影 疋田千里

入場料は無料です。
詳細は、特設ホームページ <http://kawakou.jp/> をご覧下さい。

ぴゅあ富士からのお知らせ

「パソコン講座」

写真を使ってチラシをつくらう」

日時 4月14日・15日 午後1時30分～4時

場所 ぴゅあ富士

講師 (株)ピーコスタッフ

内容 デジカメで撮った画像を、資料やチラシなどに入れる手法を学習できる講座です。

対象 両日参加できる方 県民一般

参加費 無料 要申し込み

その他 パソコン、デジカメはこちらで用意します。

託児あり。(未就学児)3日前までに申し込み申込み・問合せ先 ぴゅあ富士(都留市中央)

TEL0554'45'1666

FAX0554'45'1663

NHK教育でおなじみの

「あいのてさん」がやってくる

「あいのてさんコンサート」

日時 5月3日(木)・4日(金)午後2時

「音遊びワークショップ」

日時 5月4日(金)午前11時
場所 河口湖SHOW園
料金 それぞれ2000円(5歳未満は無料)
問合せ先 河口湖SHOW園(72'4116)

遺言の日記念

市民法律講座・無料相談会

市民法律講座

日時 4月14日(土)午後1時30分～2時45分
内容 「遺言と高齢者の財産管理」
講師 永嶋 実

無料法律相談会

受付 4月14日(土)午後3時～4時
相談 4月14日(土)午後3時～5時
相談内容 遺言、成年後見、財産管理、多重債務を含むその他の法律相談

講座を受講された方の法律相談を優先します。

場所 山梨県弁護士会館(甲府市中央1'8'7)
問合せ先 山梨県弁護士会(055'235'7202)

事業主のみなさまへ

労働保険と一般拠出金の申告・納付はお早めに！
労働保険の年度更新手続きを行っていただく時期です。平成19年度については、4月1日から5月21日までの間に、労働保険料の申告納付を済ませて下さい。

なお、平成19年度更新から石綿(アスベスト)健康被害救済のための「一般拠出金」の申告・納付も始まります。この制度は、石綿健康被害者の救済費用に充てるため、すべての労災保険適用事業主のみならず、みなさまにご負担いただくものです。

また、平成19年4月1日から雇用保険料率が変わり、平成19年4月1日から雇用保険料率が変わりますので、労働保険料の申告に当たっては、ご留意をお願いします。

問合せ先

山梨労働局労働保険徴収室 055'225'2852

都留労働基準監督署 0554'43'2195

富士河口湖古の小径

伊藤堅吉氏をしのぶ

今は亡き伊藤さん(写真)のことが昨年10月30日付朝日新聞郡内版に、近年注目の道志村が伊藤さんに贈呈した、珍しい大きな木板の「感謝状」が半世紀ぶりに発見されたとの報道で、それは山梨県下で初めての「村誌 道志七里」を書き上げ発刊した功績に対して村当局がおくったものです。

伊藤さんは昭和62年にお亡くなりになりましたが当町河口湖では著名な博学者として知られ、今回の村誌を始め、船津今昔物語「富士山御師」をはじめ、道祖神に関すること、また性風俗に関することを、その他多種にわたって45冊という数多き出版実績を残し、現在でも神田の古本市にて売り物が出るのを待つファンがいるほどの方なのです。今号は、故伊藤氏が新聞報道された機会に氏の文化人としての経歴を身近にいたご縁で私が担当し、紹介させていただきます。

氏は1908年(明治41年)三重県にお生まれになられ、幼時より利発で生まれ高く評判で、本人が私に常々、今河口湖に生活していて、日本一の山を聖地とした富士信仰の開祖長谷川角行、また江戸時代の「中興の祖・食行身録」と同じ地で生まれたことを大変誇りに思うとよく言っていたことを思い出し、この山麓のふもと河口湖との出会いを喜び感謝しておりました。

その後上京し画家を志し、あの岡本一平に師事し励みましたが断念し本を売る職に転じ、出版業のソフトを体験し学び、東京の新宿一丁目に黄雲堂という本屋を大成させた。併せて山を愛し、登り、歩く趣味を持ち、特に山村の村々の習俗に興味を持ち、独学で民俗学を学び在野の学友と交流し、多くの学友ネットワークを持ったようです。

しかし時代は戦争の末期を迎え、昭和19年、一家は連日の空爆を避けるために疎開で富士吉田に逃れ、農村工業というところで、製粉作業で生計をたて、大石村・船津村へと居を変えましたが幸いなことは、この富士の北麓の地はこれまでの趣味の世界を満たして用意された様に



歓迎してくれました。すべてが文章にする材料となり、キャンパスに絵を描く如くペンに代え疎開生活の不自由の中大きな喜びを周辺の村々、山々を歩き、山村民俗の会という研究会が発行する「あしなな」という機関誌には毎号投稿する常連になるほどでした。また、地元の方々と「御坂山岳会」を設立、新しい山友を増やし、また観光開発のバイオニアの富士レークホテルの初代社長の井出公清氏との出会いは、以後の人生に多大な影響をいただき、多才な木工の技を生かし工芸品を作りみやげ物を開発したり、特に今回の県下初の村誌発刊に加えて先生のもうひとつの県下初の文化活動となった「山梨県公認一号の富士博物館」設立に参画することになったのです。館は河口村の旧家を移築し、地元生活民俗資料と日本の三大資料といわれた性風俗の「天野コレクション」という資料も東桂の名門・天野家から借り、昭和28年スタートさせました。そこの伊藤さんのまじめな顔で笑いとジョークを交えた解説はカリスマ館長といわれるほど人気を呼び、テレビ出演の依頼を受けるほどでした。まさにこれまでの人生が全部生かされたのです。多くの観光バスが来館し、昼食が出来ない日もあるほど多忙で楽しい日が続きましたがその後続々と出来た観光スポットでかつての人工施設も影が薄くなり、2階の「天野コレクション」は返却しましたが富士博物館は存続しています。

伊藤さんが彫り作ったカッパ像はカッパ地蔵として鎮座し、皆様のお越しをお待ちしております。道志村から村外の伊藤先生に村誌編さん依頼され独力で十二分な調査をし、988ページの大著「道志七里」にあの民俗学の祖・柳田国男から序文をいただいで発刊した偉業に対し、紙切れでない、後世に残すべく村原産の、カッパの木版の感謝状に当時の村当局の熱意が伝わります。村には2冊しか在庫がなく、改めて復刻の計画があるようです。

近年、横浜市の水源地として県境の道志村が高く評価されていますが、半世紀前に伊藤さんとのご縁が県下初の偉業「村誌 道志七里」ともうひとつの県下初の「富士博物館」に関わったことはこの「古の小径」のテーマにぴったりで、「温故知新」と活用されることを望みます。また、改めて伊藤堅吉氏が顕彰されたことと嬉しく思います。

町文化財審議会委員 庄司 守男

おめでた・おくやみ

【2月15日から3月21日まで】

おめでた(出生)

お子さん	父	母
勝俣 陽色	強	尚子
瀧口 萌	信	めぐみ
小島 快翔	大	和美
中村 真綾	司	さつき
井出 琉生	秀	ゆかり
小池 湊	幹	広美
芹澤 慧翼	正	文宏
外川 晃耀	尊	人陽
古屋 結乃	直	樹真
秋山 蒼衣	正	人智
外川 静琉	淳	和美
渡辺 奏太	康	万純
古屋 大翔	利	昭あすか
相川 薫野	浩	史加奈子

おくやみ(死亡)

塚原 一	74歳	塚原 勝幸	船津
松下 捷範	67歳	松下千代子	船津
平井 邦男	79歳	平井 勇	船津
伊藤 正巳	77歳	伊藤 修	船津
渡邊 愛作	87歳	渡邊タマエ	船津
小佐野憲男	92歳	小佐野憲一郎	船津
田島サダ子	65歳	田島 武司	小立
深澤 琴行	86歳	深澤 義行	小立

届出人

美術館・ミュージアムから企画展を紹介します！



河口湖美術館
KAWAGUCHI MUSEUM OF ART

前田真三写真展 4月7日～6月1日

おだやかな日の光をうける丘陵地帯、雪の地平線、夕日に染まる大地。まるで心象風景のような静寂。一見すると無国籍な風景のようにも見え、しかし郷愁を誘うようにも見える。それはたとえようもなく美しい、忘れがたいイメージの数々。独特な作風で風景写真の世界に一時代を築



いた巨匠前田真三による珠玉の作品約100点を展示いたします。

(休館日は火曜日。但し5月1日は開館。)



前田真三略歴; 196年45歳にして自らの写真事務所を設立して独立。本格的な写真家活動を開始した。それ以降全国各地を撮影行脚しながら独特な風景写真を確立した。1985年毎日出版文化賞特別賞を受賞。198年北海道美瑛町に、写真ギャラリー「拓真館」を開設。1996年勲四等瑞宝章受章。



平成19年度前期 2007年3月24日～10月3日

与勇輝常設展 『流れゆく』

(休館日は木曜日。但し5月3日は開館。)

着物の裾をちょっと上げて、透き通った小川の冷たい流れに素足を浸す女の子「水辺」。鋤を持つ手を止め一息ついて、上空を渡る雁の群を眺めている男の子「雁がわたる」。

与勇輝の作品にはのんびりゆっくりと流れゆく時間があるように感じられます。「橋の袂」や「西瓜畑」、「椿峠の合戦」や初展示の「小春日」と最新作「かたりべ」を含む約80体で構成いたします。

主な展示作品 「椿峠の合戦」「闘シリーズ」「うたた寝」「春の小川」「あっ！ホタル」



併設企画展 中村正義 顔シリーズ - 没後30年に寄せて -

前期 2007年3月24日～7月16日 後期 7月17日～10月3日

反骨の画家・中村正義の没後30年を記念し、顔シリーズを2回に分けて展示いたします。

中村正義略歴

- 1924年 愛知県豊橋市生まれ
- 1946年 中村丘陵に師事、日展に初入選
- 1964年 石原慎太郎作「一の物語」(日製劇場)の美術担当このころから写楽の研究をはじめ
- 1975年 東京展市民会議を創設。事務局長として奔走 第1回東京展(都美術館)開催
- 1977年 4月16日 肺癌のため死去。享年52歳
- 1988年 川崎市の自宅が中村正義の美術館としてオープン

国民年金・社会保険相談所

日時 5月8日(火)
午前9時30分から午後4時

場所 河口湖商工会
山梨社会保険事務局大月事務所

問合せ 0554223811

人のうごき

3月1日現在の人口・世帯

人口	25,711人 (-19)
男	12,642人 (-10)
女	13,069人 (-9)
世帯	8,707世帯 (-2)

鈴木 光雄	山中 章嗣	宮下 紀明	林 誠治	梶原 正人	中野 将尚	置田 いのゑ	石川 ヒデノ	小佐野 俊英	流石 松江	小佐野 文中	倉澤 亮	鈴木 春雄	田村 文江	相澤 しげ子	渡邊 ハル子	渡邊 菊松
"	"	"	"	"	"	86歳	89歳	91歳	87歳	62歳	84歳	82歳	93歳	79歳	83歳	96歳
佐藤 幸代	大森 円	湖屋 文恵	宮下 和世	安西 恵	小俣 直子	置田 信彦	石川 信一	小佐野 俊	流石 京子	小佐野 朝子	倉澤 唯佳	鈴木 直人	田村 衛	相澤 三男	渡邊 雅男	渡邊 昭朝
勝山	勝山	河口	河口	河口	小立	置田 精進	石川 精進	勝山	勝山	勝山	河口	河口	河口	小立	小立	小立

おしあわせに(結婚)

Graduation

3月中には、それぞれの学校で卒業式が行われ、317名の小学生と327名の中学生が学校に別れを告げ、巣立っていきました。



そして、桜咲くこの4月に、ピカピカのランドセルに黄色い帽子をかぶった小学1年生254名が、地域の小学校に入学します。小学校の最上級生から、ちょっと大きめの学生服で窮屈そうな新中学1年生305名が、少し大きくなった中学校の学び舎に足を運びます。



「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。

2007年4月 No.41 広報富士河口湖
発行 山梨県南都留郡富士河口湖町役場
編集 富士河口湖町役場 企画課
〒401-0392 TEL 0555-72-6023



今月の行政相談・心配ごと相談日 4月20日(金)

場 所	時 間	弁護士相談
町中央公民館	10時～14時	10時～12時
勝山ふれあいセンター	午後1時～4時	午後1時～3時
足和田出張所		午後1時15分～2時45分
本栖公民館		

行政相談・心配ごと相談・弁護士相談は、どこの場所へ行ってもOKです。

行政相談・心配ごと相談の場所が一部変わります!
毎月20日に行っています。行政相談・心配ごと相談ですが、午前10時から午後2時までで町交流センターで行っていました。4月から町中央公民館に場所を変えて実施しますので間違いないようご利用ください。

「県の機関が行っている各種相談」

無料弁護士相談

日時 毎月5、10、15、20、25日
午後1時～3時30分

場所 (この日が土日・祝日の場合は前後の平日)
県民生活センター相談室

(県民情報プラザ2階・甲府市)
相談は予約制で、1人当たり30分

電話相談

県民生活センター
055-223-1366

富士・東部地域県民センター
0554-455038・7843

曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前9時～午後4時

町の行政相談員さんは、
白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
梶原 一榮 82-2446 渡辺 装哉司 87-2316

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス)
平日 午後8時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～



ISO 9001 14001 認証取得
質の高い住民サービスを提供します。
地球環境にやさしい町づくりを進めています。

ホームページアドレス <http://www.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp/>
Eメールアドレス kikaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp